

(第2回)

[illegible]

議事録内容(1/14)

|           |                                                |
|-----------|------------------------------------------------|
| 司会        | どうもお疲れ様でございます。本日は、お忙しい中をご出席いただき、誠にありがとうございます。  |
| (企画振興部次長) | それでは早速、第2回恵庭市総合計画審議会地域資源部会を始めさせていただきます。        |
|           | 私は進行を務めさせていただきます、企画振興部次長の林です。今後ともよろしくお願いいたします。 |
|           | 本日は中泉委員におかれましては所用により欠席となっております。                |
|           | 早速ですが、これより部会長に議事の進行をお願いいたします。                  |

## 議事録内容(2/14)

第5期恵庭市総合計画 基本計画の24の目標の内、3つについて審議することとなります。

配布資料の中の審議事項とございまして、目標の1・2・3ということで事前に配布された資料にあると思います。

本日の審議内容につきましては2件であり、まず一つは3つの目標における「網羅される施策範囲」の確認、もう一つは3つの目標の「前期計画の重点施策」、「市民への期待」への意見等となります。

事務局より配布された「施策体系」の資料をご覧ください。

第3回総合計画審議会において、基本計画について様々なご意見が出されましたが、その中でA委員から発言がありましたとおり、施策の体系に示される基本目標、目標、網羅される施策範囲についてが総合計画上、大変重要な要素となっております。

目標ごとに記載されている細かな文章については、今後も事務局や市役所内等において精査されることとなるでしょうが、本日の審議のポイントとしては、この施策範囲から漏れたものについては総合計画に記載されないこととなりますので

本日は、この部分の観点を中心に意見をいただきたいと思っております。

もう1件は、目標における「前期計画の重点施策」、「市民への期待」につきましてもご意見等いただきたいと思います。

もちろん、記載されている文章でおかしい点などがある場合についても発言いただいて構いません。

審議事項の進め方は、事務局より資料が事前に配布されておりますので、目標1つずつ事務局より説明していただいた後、内容等について各委員の方より質疑やご意見をいただきながら進めたいと考えております。

なお、本日の会議は2時間を目安に行ないたいと考えております。

つまり、一つの目標につき30分ほどの審議時間となりますので会議の進行につきましてご協力お願いいたします。

それでは、審議事項(1)目標1 様々な担い手によるまちづくりですが、事務局の説明を求めます。よろしくお願いします。

事務局 企画・広報課の大槻と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

先ほど机上に配布させていただいた第5期総合計画 将来都市像(案)でございます。

先ほど、横長の資料についても、ご説明いただきましたが、ここの一番端っこに将来都市像というのがございます。

こちらをこの表に基づいて5月25日の総合調整部会の方で審議させていただいて4つの案がありました。

その中で2番の「花・水・緑 人が支え合う生活都市 えにわ」というまちづくり基本条例の前文からという案と、それを発展させた第3案というものの良いのではないかとということで第3案を主体に話を進めさせていただいて、最終的に「花・水・緑 人がつながり 夢ふくらむまち えにわ」というものにしていきたいということで、総合調整部会の方で案として出ておりますので、これをこの次に開催されます全体の総合計画審議会の中で、提案させていただいてご承認を賜るという形になるかと思っておりますのでよろしくお願いいたします。A3の資料に戻っていただきまして「施策の体系」をご覧ください。

本日、地域資源部会では目標1・2・3の3つについて、「網羅される施策範囲」の確認及び、目標ごとの「前期計画の重点施策」、「市民への期待」についてご審議いただきたいと考えております。

ちなみに、7月14日予定の地域資源部会で目標10・11・12・13についてご審議いただく予定としております。

簡単にこの表ですね、前回A委員の方からこの表が一番大切だということがございましたので、説明いたしますとこの将来都市像「花・水・緑 人がつながり 夢ふくらむまち えにわ」というのを将来都市像と目指すところとしまして、市民の皆様から集めましたまちづくりの視点が5つございます。それに沿って基本目標を5つつくったところなんです。

今回1番目の市民による市民のためのまちという基本目標を実行するための手段として、目標1・2・3市民による市民のためのまちを実現するために、様々な担い手によるまちづくり、時代のニーズに沿った変革、ともに学びともに知る情報ということが必要であろうということで目的と手段という形にしております。

そしてこの中で網羅される施策というのが今書かれている項目でございまして、ここに漏れないかといったところが議題になるかと思います。

それに加えて持続的なまちづくりの取り組みというのと、市民の皆様がこれについてやっていただけるということについて本日はご意見をいただければ良いのかなと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

では、「目標1 様々な担い手によるまちづくり」ですが、別に送付いたしました資料の第5期恵庭市総合計画 前期基本計画(案)の4ページをご覧ください。

基本目標がⅠ 市民による市民のためのまち、01さまざまな担い手によるまちづくりです。

この項目を1番目に位置付けしたのは、これまで行なった多くの市民意見をお聞きした中で、第5期恵庭市総合計画ではもっとも重要となる項目であると考えたためであります。

施策の範囲というのが右上の方に囲ってありますが、市民との協働、コミュニティ活動、多世代交流、地域活性化と位置付けておりまして、その下、「現状と課題」といたしまして平成26年1月1日に恵庭市まちづくり基本条例が制定されたことを受けまして、この条例を基本にまちづくりを進める必要性、これが一つ目の〇ですね、次に二つ目の〇、地域の担い手である町内会やNPOにおける財政基盤の弱さや組織運営の課題、それから3つ目、今後市民活動の総合的な支援窓口となる

## 議事録内容(3/14)

市民活動センターの設置など新たな市民参加・協働方法の必要性、そして4つ目、人間関係や地域のつながりの希薄化が進む中で人と人のつながりを行なう必要があることを記載しております。それを受け、その下の「基本方針」といたしまして恵庭市まちづくり基本条例を基本とし協働のまちづくりを進めること、地域コミュニティがより活発な活動が展開できる環境づくりや支援を行なうこととして、その下ですね、「前期計画の重点施策」としましては「まちづくり基本条例に基づく市民との協働の推進」、「地域コミュニティ活動・多世代交流の推進」というものを掲げております。

5ページ目となります。その計画の進捗状況や次期計画の策定へとつなげるための成果指標というものを設けてまして、この成果指標といたしまして、「まちづくり基本条例の認知度の向上」、55%というものを上げていく、「市民活動センターの利用状況」が今はありませんので0。この活動の参加を図っていくということ、「NPO法人登録数の増加」を設定しています。「持続的なまちづくりの取組み」及び「市民への期待」というのが、今日の検討課題となるかと思いますが、「持続的なまちづくりの取組み」というのが今後、市がやっていこうと考えている施策の内容となります。そして市民の皆様に期待するところが、今4つほど掲げておりますが、この他にもこんなことができるといったような意見があれば、幸いに思います。

なお、最後の「個別計画」につきましてですが、こちらが今、市が持っている個別計画ということで、「恵庭市地域会館改修計画」がございます。以上、非常に雑駁ですが説明を終わります。

部会長 どうもありがとうございました。事務局より説明がありましたが目標における「網羅される施策範囲」の確認、もう一つは目標の「前期計画の重点施策」、「市民への期待」へのご意見をいただきたいと思います。

すみません。お聞きしたいことが1点あります。施策範囲でこの4点が挙げられているんですけど、他の部門でも色々な文言があげられていると思うんですけど、これはそもそも言葉自体は数多くの10とか20とかのそういった言葉の中からそれをどこに当てはめるか、当てはめるものなのか。それともキーワードを今後挙げていくものなのかをお聞きしたかったです。

事務局 基本的に施策の範囲の塊としては、今ある第4期総合計画があるんですけども、それをベースに考えています。

というのもやはり総合計画というのは、抜け落ちがあってはまずい。市の施策を進める上では全ての施策範囲について設定していかなければならないという考えが、一つ大きなところありますので、その4期で行っていた施策範囲をベースに考えているところは一つあります。

ただ新たな項目として、10年前ですか。4期つくった時にないようなくりのものも実際に今、行政事業、市民生活として必要なものがありますので、そういうものについては適宜付け加えて。あと前回62あった目標を今回は24ということで集約化していますので、どちらのどこの計画に割り振るかということを考えて、今の形になっています。

部会長 そういう意味では議論する内容としては色々なチョイス、言葉がある中でここじゃなくて他のところに入れた方が良いんじゃないかとか他のところに入っているやつを、やっぱりここに入れた方が良いとかそういう議論とか、

あとはその反映されていなかったことを新しい言葉で項目に入れた方が良いのかということになるんですね。

事務局 そうですね。細かく見ていけば入っていないものも実際に出てくるかと思いますが、ある程度のくくりとして集約できれば良いのかなということでは考えています。ですから他の目標に設定する方がふさわしいんじゃないかという話も一点観点としてはありますけども、ここの視点として全く抜け落ちているけど、これは入れないとだめだよという話も逆に出てくるかもしれないです。

ご質問のとおり今ここに載せてあります「網羅される施策範囲」というところでキーワード、単語がいっぱい並んでいるものの組み替えももちろんございますでしょうし、市が、行政がやらなければいけないこと、やるべきことであるにも拘らず、もし載っていないことがあれば、基本的にはそれはないということでしたき台はつくっておりますが、もしそういうものがあればこういうような観点の取り組みが必要なのではないかというようなものがあればおっしゃっていただきたいです。それでひよつとするとそれは、そのものズバリの単語ではないですが、こちらの方のキーワードに含めてそれはやっていくつもりで載せております。

そういうようなやり取りになったりするかもしれませんが。ですからここに書いてあるキーワードの配置換えもありでしょうし、これが足りないんじゃないかというご質問のどちらも議論としてはあると思います。よろしく願います。

昔、総合計画は国の法律に基づいてつくらなければなかったんですが、今その法律がなくなりまして先ほどから触れておりますまちづくり基本条例というところで、総合計画をつくっていくんだと。市の条例で、ルールでちゃんと規定してつくっています。

その中ではまちづくり基本条例というくらいですから、市がやらなければいけないこと、議会としての役割それから3つ目として市民の皆様もどう係わるか、まちづくりに参画していく権利もあるし、やっていかなければいけないということもこのまちづくり基本条例は言っております。ですからまさにこの総合計画づくりの中の本当の一丁目一番地な部分なものですから、それでトップバッターでこの項目を持ってきました。

## 議事録内容(4/14)

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| B委員 | 基本目標の市民による市民のためのまちで、この市民というのはいわゆる一般の市民ということではなくて<br>例えば全体という意味なんですかね？                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 事務局 | 広義の意味では市民という時は個人としての市民と、それから市内で事業を営んでいる事業単位も含めて市民という言い方をします。<br>ここで言っているのは個人である市民の方も含めれば、事業者の方も含めれるという意味です。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| B委員 | 施策範囲に市民との協働というのがあるんですけど、市民と誰が協働するのかというか。市ですよ。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 事務局 | 基本的にはそうですね。まちづくりということですので、市民の方と行政とということになります。<br>それで今、産官学ですとか色々なところと連携と言っていますが、それはもちろん事業者、先ほど私個人たる市民も含めますし<br>事業単位の方も含めますと申し上げたとおり、連携は市民と行政、もちろんその中には事業者も入って来たりします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| B委員 | ちょっと上手く言えませんが、市民による市民のためのまちで実際、施策範囲としては行財政とか行政改革とか市がやるべき、<br>主体としてやる。それで市民との協働という言葉でいくと、これは市が市民と協働してやりますよというような意味合いなのかなって。<br>主体が市みたいになっていてと受け取るんですけど、でも基本目標は市民が率先して自分たちのためにまちをつくっていくような<br>意味合いのような捉え方。目標まではそんな感じなんですけど、実際のその施策範囲がそういう風な感じになってないんじゃないか。<br>そのような印象をちょっと受けるんですけど。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 事務局 | 表現として市民との協働となっているから行政側が主体じゃないかという捉われ方になるような印象ですかね。<br>大きなイメージとしてはやっぱり行政主体ではなくて、市民と色々な行政もあり事業者もあり学校もあり色々、<br>そういう団体との協働をイメージはしているんですけど、ちょっと表現が市民とのとなると行政が主語かと捉われる可能性もありますね。<br>市民協働とかっていう表現ですかね。「との」ってなるとそう捉えられますかね。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| B委員 | 言葉の受ける印象としては、市が率先してみたいな。<br>でも大きな目標は市民皆でやりましょうという目標なのに、そんな感じを受けますね。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 部会長 | 誰が主語か。行動すべきか目標と行政がずれているような気はしますね。<br>それで今、全体的な話をさせていただいたと思いますけど、順番に目標が3つありますので、<br>最初の1番の様々な担い手によるまちづくりというところに焦点を当てて、それで順番に議論を進めていきたいと思っていますので、<br>まずは1番について議論していただきたいと思います。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 事務局 | 例えば5ページ目の市民への期待で・(黒ボツ)4つ並んでいますが、<br>一番下の・行政と市民活動団体との協働による、組織強化や地域活動の活発化というのがありますが、<br>もう結構な年数になるんですけど最初はブーケツ制度というものがありました。<br>要するに市民の皆さんの活動に対して、市民の方の主体的な活動に対して市が財政的に応援する制度です。<br>今は名前が変わって続いていますが、まさに地域づくり。昔でしたらその辺も行政がやっていたところも一部あったかもしれませんが、<br>そういうところにどんどん市民の皆様が自主的な盛り上がりでやっていらっしゃる。そういったような活動に応援している<br>ということがございますが、まさにそういうことだったら、主語が市民という活動の最たるものだと思います。<br>少しずつその制度も見直してきて、今はある団体と別な団体とをタイアップして、それをまちづくりなんか役に立つことがあれば、<br>さらに補助金を増額しますよとか、そういう風に見直しをかけているところがございます。今は官民連携といいまして、<br>市民との協働でそういうような、昔の第4期総合計画でその頃から出てきたということで市民との協働を使ってきたのかなと思います。<br>官民連携やPPPなども市民との協働の一つの大きなものとなっていて、そもそものが補完性の原理というものがございまして、<br>まず自分でできることは自分で。自分でできなければ家庭。家庭でできなくなったら地域で。地域でできない場合は行政で。<br>という補完性の原理というのが基本的な言葉ですので、それが今市民との協働という言葉で使っているんですが、<br>その辺は協働という言葉の方が良いのかもしれないですね。 |
|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |

## 議事録内容(5/14)

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| B委員 | この4つの言葉でいったら市民との協働は先ほど私が言った様な印象を受けるので、もう少し上手い表現の方が良いのかなと思います。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 事務局 | そうですね。こちらの表現は検討させていただきます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 部会長 | 市民への期待のところの文言を見ていると、確かに今のような話であって市民への期待なので市民が行うべきことだと思うんですけど市がそういった環境づくりをするのか、それとも市民が自主的にそういうようなことをするのかっていうのが明確じゃないところがありまして例えば自主防災組織や住民同士の交流の場づくりと見守りっていうのは、市民がやるというのもありますし、市がっていう主語にしても合う様な感じがして、市の役割と市民の役割というのが明確じゃないような気がします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 事務局 | 今、部会長さんがおっしゃられたんですけど、その通りだと思います。両方の可能性があると思います。<br>市民の方々自分たちでできることであれば、自分たちでやっていただける部分というのが当然これから必要になってくると思いますし、それができない部分を行政が補完するということも当然必要になってくる部分もあると思います。<br>というのも色々な市民意見を集約する場ですとかでも説明しましたが、今よく人口減少社会と言われていまして<br>恵庭市でも微増微減を繰り返していて、減少も見込まれる中で税収も増えないだろうと。どうしても今までやってきた行政サービスもそのまま続けていけるかどうかかわからない時代になってきます。そういうところも含めて対応としてはまちづくり基本条例もできましたので、やはり市民との協働、市民の方々自分たちでできることであれば、自分たちでやっていただいく部分も出てきますし、それを補完して行政が行う部分も出てくると思います。ですから今までどおりの事業の枠組みではなくて、それらを見直した中で10年後、20年後の将来に向かって恵庭市が持続するためにどのようにやっていけばいいかという、大きなところも含めた今回第5期の総合計画で初めて「市民への期待」と協働を前面に打ち出していますけれども、その辺りもちよっと視野に入れたつくりというのを考えています。<br>自主防災組織づくりのことで言えばですね、実態としては最初の大昔は本当に地域コミュニティがきちっと皆で支え合う。防災の面も含めてですね。そういうのができていたでしょうけど、近年で言えば、取っ掛かりはやはり行政が先にこういう形をつくってくれませんかということで、行政が取っ掛かりをつくってきたのは事実です。<br>ただその後は全ての町内会で恐らくほとんどの町内会で防災組織できていると思うんですけど、それぞれの取り組みはそれぞれの地区で違っていてですね。例えばとある地区では一人暮らしの高齢者の方がどこにいるかというのを町内会自ら把握したりですね、その辺りになってくるとそれぞれの地区、地域の独自取り組みとなっていますので、細かい話をすれば、きっかけは市からのプロモーションがあった部分は確かにあると思いますが、そこからの発展は市民の皆様が主語になってやっている部分だと思います。 |
| 部会長 | ありがとうございます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| B委員 | 質問なんですけど、これは大体こういう形での最終的なまとめになるんですか？この文面がだいたい載っかっていくような。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 事務局 | そうですね。レイアウトとかイメージというのは別なところに発注することになるので変わりますが、基本的なつくりとしてはこういうような形で今考えています。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| B委員 | そしたら今ここにある市民への期待というの、とりあえず今は4つありますけどこういう文章として載っけていくんだね。文章というか例えば市民への期待の行政と市民活動団体との協働って、行政が先頭にきていますけど、市民活動団体と行政との協働にした方が良いのかなって思います。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 事務局 | おっしゃるとおりです。主語が誰かっていう一本筋で考えると、おのずとおっしゃるとおりだと思います。そこは修正させていただきます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| B委員 | ちなみにこの市民活動センターの利用状況が0人というのは、1年間で0人？                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 事務局 | 今はまだできてないんです。これからできます。そういう市民協働のためにつくる組織を立ち上げしますので目標として何人というのは今ないんですけども、どんどん利用されるようにということではあえて目標設定のところに載せています。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |

## 議事録内容(6/14)

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| B委員 | そういう意味の0なんですね。これじゃあちょっと表現がなんか変なような気がしますね。—こういう横棒一本を引いても良いし。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 事務局 | 0人ではなく—横棒なりの表現ということですね。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| B委員 | 僕のちょっと勉強不足ですが、もう既にあってそれで全く利用されていないというようなことだと思ったので。<br>これだとわかりません。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| C委員 | ちなみにこの市民活動センターというのは、どういう考え方というか、今の地域会館とは違う別なやり方と言いますか。<br>その辺ちょっとお聞きしたいです。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 事務局 | 建物ではないんですね。様々な市民活動団体とか利用される方をつないだりとかっていう<br>本当の協働の取り組みの中心となるような組織というイメージなんですよ。ですから建物ではないです。<br>色々な市民で活動されている団体の方がいらっちゃって、その全部情報を集中的に把握しておいて<br>先ほど市民の活動を応援する制度がありますよというお話を私の方からさせていただきましたが、<br>Aという団体とBという団体がタイアップしたら更に補助金を増額しますよとか、見直しをしたというようなお話をしましたけども、<br>そういう風にこの団体もこちらの団体も似たようなことをやっているから、タイアップすればもっと良いものになるんじゃないかというような<br>そういうようなことにつながるような手伝いをしたりですね、それからある市民活動団体が何かイベントをやるにしても<br>スピーカーとかマイクとか照明関係の機材とか、そういう機材をお貸ししたりですね。<br>ですから担当主査が言ったとおり建物があってそれが市民活動センターということではなくてですね、<br>方向性は大体決まったんですけど市民活動センターというのは、そのやる仕事、役割のことを呼んでいる名前なんです。 |
| C委員 | そういう話であれば、僕らが文章を読んだ理解の仕方とちょっと差があったものですから、<br>であれば下にその辺の注釈なりコメント入れてもらって、新しい発想としてこういうやり方でやるよというのを<br>注釈などを入れてもらおうと理解はしやすいのかなと思います。なかなかその辺詳しくはわからないので。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 事務局 | 確かにわかりづらいかもしれませんね。工夫させていただきます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 部会長 | 今回の議題にはあがっていないんですけど、この成果指標のところでのこの3項目挙げた理由と言いますか、<br>というのもこの重点施策の目標が達成されているかどうか評価するには、もう少し直接的なものがいいのかなと思ひまして、<br>結局、市民活動をするにあたって、市民活動センターを利用されているか、センターを通すかといったらそうでもないかもしれない。<br>例えば市民との協働ということに関していえば、市と市民との協働ですので何らかの申請とかはあがってくると思うんですけど、<br>そういった数とかで評価した方が良いんじゃないかなと思ったんですけど。<br>ちょっと今回の議論とは別になるんですけど、成果指標をどのような考えで取り入れたのか気になりました。                                                                                                                                                                                                           |
| 事務局 | 今、計画全体のつくりとしまして目標が24個あります。その目標ごとに前期計画の重点施策という項目をそれぞれ2、3項目ずつ<br>設けるような形にしています。成果指標については主に前期計画の重点施策というものについて指標化できてという条件の下、<br>どのようなもので測っていくかというのを考えたところ。それで考えたのが今3点ということになっているんですけど<br>他にきっちり数値化できるものでそういう進捗を測れるというものがあれば、何も絶対これだと決めているわけではないので。<br>ただ申請数といってもどのようなものを使うかですとかやはりちょっとした検討は必要になってくるのかなとは思いますが、<br>本当にこういうものが良いんじゃないかというものがあれば、参考に言っていいただければと思います。                                                                                                                                                                                    |
| 部会長 | ありがとうございます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 事務局 | 成果指標という言葉が、これをこの策を講じることで市民の皆様がどれだけ効果を及ぼされたかっていうところを測りたい指標です。<br>市民活動センターの利用状況は単なる数字になってしまうんですけど、それで市民アンケートの満足度を向上したというようなものが<br>本当は本来の成果指標の意味合いとなってきます。その辺を考慮して今回この3本を挙げておりますが、<br>更に良いものがあればご提案していただきたいと思います。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |

## 議事録内容(7/14)

|     |                                                                 |
|-----|-----------------------------------------------------------------|
| D委員 | 非常に難しいですね。これ正直いって網羅される施策範囲って、少しぼかして広くした方が良いんですよね。               |
|     | 先ほど主語とかの話があったけど、主語もぼかした方が良いんですかね。                               |
|     | たださっきも言われたように、例えばもし行政がって書いた時に市民が何か言ったら市民が言いやすくなりますよね。           |
|     | これは行政がやる仕事でしょって。市民と書いたら行政がこれは行政がやることじゃなくて市民がやることですよという逃げ道になります。 |
|     | だからなるべくぼかした方が。でもぼかしちゃまずいの？                                      |
| 事務局 | 網羅される施策範囲の市民との協働っていうのがたまたま本当にそういう表現になってしまっていて、                  |
|     | 主語は書いてないんだけど、行政じゃないかって捉われるような表現になってしまっている部分はあると思っています。          |
|     | ちょっとその辺施策範囲のところは主語はなくても良いのかなと確かに思いました。                          |
|     | 全般的にはそういうところおっしゃるとおりたくさん出てくると思います。                              |
|     | どちらの主語もありっていうのがたぶんぼつらぼつらあると思います。                                |
|     | このI番の1番については、ここはもうかなり市民が主語という色合いが確かに濃いセクションですので、                |
|     | 全体的には本当にどちらの主語もなきやならないだろうというのは、ぼつらぼつらと恐らくおっしゃるとおり混ざっていると思います。   |
| 部会長 | 今回3項目もあるということで、一旦区切りをつけたいと思いますので一応この段階で                         |
|     | 目標1の様々な担い手によるまちづくりの議論を置かしていただいて、また次の議論を進めていくうちに統一感を持たせたりとか      |
|     | そういうようなお考えが出てくるかと思いますので、次の目標の議論に入らせていただきたいと思いますけれどもよろしいでしょうか。   |
|     | では続きまして目標2 時代のニーズに沿った変革につきまして事務局の方から説明をお願いいたします。                |
| 事務局 | それでは6ページですね、「目標2 時代のニーズに沿った変革」についてご説明いたします。                     |
|     | まず、施策範囲といたしまして行財政、行政改革、広域行政と位置付けておまして、「現状と課題」といたしましては生産年齢人口の    |
|     | 減少などから今後の市の財政状況は厳しさを増すことが予想されることが一つ目ですね。                        |
|     | その下、そのため効率的な行政運営を行なう必要があり、公共施設の適正な配置や多世代交流の促進を図るための機能集約など       |
|     | 「公共施設マネジメント」といいますが、そういったものが必要となること、それから次3つ目の〇、市民ニーズや時代の変化に      |
|     | 対応するとともに市民の市政への積極的な参加を促し意見を反映する必要があること、そして4つ目、ICTの活用や行政評価による    |
|     | 事務・事業のスリム化、地域課題に的確に対応できる職員の育成に努めるなど行政のあり方を変革し、市民の視点に立った         |
|     | サービスを提供していくことが必要となるということを記載してございます。                             |
|     | そしてその下、「基本方針」であります。効率的な行政運営を行なうため、「選択と集中」を軸とした効率的な行政運営を図ることが    |
|     | 1点目。その下、市民の声を市政へ反映させる仕組みづくりや市民にわかりやすい事務事業評価の公表と事務改善につなげる        |
|     | 仕組みづくりを目指すとともに地域の課題を自ら見つけ自律的に解決する地方自治体職員の育成を目指すこととしておまして、       |
|     | 「前期計画の重点施策」といたしましては、3点ですね、「事務事業の効率化と効果的な行政組織体制の構築」、             |
|     | 「行政運営における市民意識の反映と「財政運営の基本指針」に基づく安定的な財政運営の確立」、                   |
|     | 「公共施設の複合化による機能面の充実」を掲げてございます。                                   |
|     | そして、その計画の進捗状況や次期計画の策定へとつなげるための成果指標といたしましては、「公共施設の維持管理コストの低減」、   |
|     | 「市民の声を政策の決定や予算に反映させる仕組みがあることを知っている人の割合の向上」、                     |
|     | 「財政調整基金残高の維持」を設定してございます。                                        |
|     | 7ページ目の、「持続的なまちづくりの取組み」として3点、「市民への期待」としまして3点でございまして、             |
|     | この取組に対して市が今現在行っている計画、持っている計画が、「人事制度基本計画」、「定員管理計画」、「人材育成基本方針」、   |
|     | 「恵庭市職員育児支援行動計画」、「恵庭市財政運営の基本指針」、「恵庭市財政収支見通し」、「恵庭市総合計画」、          |
|     | 「行政改革推進計画」、「公共施設マネジメント」というものがございまして。                            |
|     | 以上で説明を終わります。                                                    |
| 部会長 | ありがとうございました。それでは目標2の時代のニーズに沿った変革について                            |
|     | 施策範囲と重点施策、市民への期待、その他の項目につきましてご意見をいただきたいと思います。                   |
|     | 言葉の説明をお願いしたいんですけど「現状と課題」のところ、多世代交流の促進を図るため機能集約とか、               |
|     | 複合化による機能面の充実とかあるんですけど、この辺の意味合いはどういうイメージがあるのかなと思うのですが。           |
| 事務局 | 簡単な例で説明しますと、例えば黄金のふれあいセンターなんかはそれにあたると思うんですけど、                   |
|     | 今まで割り行政がやっていたものは目的ごとに建物、例えば老人憩の家ですとか子ども関係の施設とか分野ごとに限られた建物、      |

## 議事録内容(8/14)

まあ国の補助とかの関係もあったんでしょうけど、そういうものを区分して建てています。

でも実際利用される時間というのはけっこう偏りがあって、ものによってはまとめて建てて活用される方が良いというものも出てきたり、そうすることによって色々な世代の方の交流が生まれて、市民自体の交流が生まれたりという良い面もたくさん出てくるのが考えられます。

それで今、公共施設マネジメントという言葉も出てきているんですけどまさにそのような面ですね。

今までである公共施設をそのまま維持管理ができるのかというと、なかなか難しい時代が来るんじゃないかということもありまして、ただ建物を無くするのではなくて、機能を集約するよというイメージで集約化していけるのではないかとこのところをイメージしています。

部会長 ありがとうございます。

C委員 ○(丸ボツ)の3つ目なんですけど、3行目ですか市民の市政への積極的な参加を促し意見を反映ということなんですけど、市民の市政なのか、行政の方がそぐうのか。意味合いがね、市政と行政ではちょっと意味合いが変わってくるんでね。本来どちらの方がベターなのか、その辺そちら側の考えている意図というのは、どういう風に理解していますか。

事務局 市政でも行政でも意味合い的には実質変わらないと思いますけども、市政という言葉を使うことによって恵庭市の行政という意味を強めています。どちらでも意味は全然普通に通ると思いますが、恵庭のまちの行政に対してという意味を深めている効果があると思います。

C委員 先ほど事務局がおっしゃっていましたが、要するに基本的には地域のことで自分らで解決できることは自分らで。自分らで解決できないことは地域なり、それから地域で解決できなかったら行政でというのは僕らも思います。それぞれの管轄する中で色々な問題なり障害が出てきた時に、やはりそれを行政といったら市役所の窓口から始まっていくという考え方になります。市政になるとやはり市会議員なりと相談し合うという感覚になると思うんですけど、それがこういう時にはどっちの方が良いのかという風に僕は取るんですけど、取り方違いますかね？

事務局 恐らく市政という意味の中に、議員のことも含んだ意味合いはたぶんないんじゃないかという気はします。あまり意識してそこを使い分けしたつもりは正直ありません。市政と行政という意味では。ほぼイコールなイメージで考えて使っていたんですけども、どうなのでしょうかね？

なんとなくですが、市政という市の政策とかそっちの方に係わってほしいということなのかなというイメージは持っています。

B委員 行政というのは道とか国も含めたというイメージで、市政だと恵庭市に限定しているイメージですかね。

一番最初に私の話の中で出した話なんですけど、他にどこに載せるかといったらやはりこの項目しかないのかなとは思いますが、いかに市民による市民のためのまちの基本目標に沿った行政改革なりなんなりというところが、もう少し見えてくるような表現とかにした方が良いのかなという風に印象としては受けるんですよ。

あくまで市民の声を聴いて行政改革とかっていう基本方針の中にはあるので、読んでいけばわかるんですけど単純にその言葉だけを見ちゃうと、行政の自助努力みたいなものだけだという風な捉え方になってしまいそうな感じがするので、ちょっと難しいような気もするんですけど、表現をもう少し工夫したら良いかなと思います。

事務局 市民による市民のためのまちというジャンルにぶら下げている割には、ちょっと異質な感じもするかなという思いは確かにあります。むしろ行政自らやる事務改善とかそういうような色合いが強いようにも見えるんですが、おっしゃるとおりアピール度が足りないかもしれないかもしれませんが、行政改革にしても行政運営にしても市民の声を聴いて色んな制度がありますけどパブリックコメントもありますし、広報を読んでいただいてそのご意見をなんていうのも昔からありますけども、市民会議まさにこういう部会もその一つですけど、そういう色んな手法を使って行政改革も然りです。

そういう色んな意見も聴いてやっていくんだということがあってもんですから、このジャンルに入れさせていただいてますけども確かにちょっとどんな風に工夫できるか、その辺をアピールできるか。皆さんの声を聴いてまちづくりをやるし、行政の改革も皆さんのご意見も参考にしながらというようなことで入れたことなんだなと思っていましたが、もうちょっとスツと入ってくるような工夫が必要かもしれません。

次にご説明申し上げますが3番も市民に対して情報を提供するんだ、共有するんだということを3番で特化して載せているものですから、それとパッシングしないような形で、だけれども皆さんの声を聴きながら最終的には市民のための行政を持続可能な安定した形でやっていくんだということだから、このジャンルに入れているので、ちょっと工夫を考えたいと思います。

## 議事録内容(9/14)

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| B委員 | 市民への期待で、市税や使用料、負担金等の期限内納入とか、すぐわかるんですけど直接的過ぎるんじゃないかな、これも表現の仕方なのかなと思うんですけど。<br>急に現実のその部分を抜き出したような項目になっちゃっている感じがあって、ちょっと読んでいった時になんとなく違和感を感じました。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 事務局 | 前回の4期の時にはこの話は出てきませんでした。今回、内部組織で話している間にこれは入れなきゃだめだという話が出てきました。<br>当たり前のことなんですけどね。義務ですからまちづくり基本条例の責務に載っている話ではないんですけどね。<br>そういうところに載っていれば、新しい条例に合わせましたという言い方もできるんですけどね。<br>この02番の項目の中に行政改革のことがけっこうメインで大きく取り上げていますけども、行政改革というと行政の運営コストの話もちろん関連してくるんですけど、<br>となると、出すものは抑える努力は必要だけでも、入ってくるべきものはそれを確保する努力も必要だということで、<br>多分その行政改革というジャンルから、その辺りの市民への期待も我々の感覚からするとセットっぽいところもあります。<br>行政改革となると収入、歳入をきちんと確保する。まあこれは国民の義務の部分ですからあえてということも確かにあるんですが。<br>あと他の分野でいうと直接的な部分で消防の救急車の適正利用だとか、そういった表現も載っていたりするんですけどね。<br>病院も何個もかからないですとかっていう風な書き方をしている部分もあったりということもあるので、<br>市民への期待として大きい部分でもあるのかなと思います。<br>巷では救急車をタクシー代わりですぐに簡単に呼んだりしている話もちろん色々聞きますけど、<br>そこを市民への期待に載せるのもちょっとあれですが、ここはあえて載せなくてもという部分はありますが。 |
| B委員 | このことを載せることが悪いとかではなく、載せるなら載せるで良いと思いますが、表現をもう少し。<br>でも直接的な表現にした方がわかりやすくて良いのかな？                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 部会長 | 表現の仕方という面では公共施設の使用の仕方、現状と課題のところでは多世代交流の促進を図るというプラスイメージで重点施策として複合化による機能面の充実というような話を挙げて、<br>最後に市民への期待として社会情勢を踏まえた公共施設のあり方や受益者負担に対する理解という書き方なんですけども、<br>どちらかというこの市民への期待で書いていることについては、ある公共施設を閉鎖するからご理解くださいというような説明に<br>なっていて一方で機能面の充実だとか、多世代交流とかプラス面のイメージを記載している。<br>これを上手くマッチングできる書き方があるんじゃないかなと思います。<br>どういう方向にこうしているのか2通りあって、両方とも進めるべきことだとは思いますが。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 事務局 | 両方とも同時進行で自動的に二つセットでやろうと今この自治体もしています。<br>ですから先ほど事務局からも説明したとおり、一つの施設を今までだったら別々な目的の人たちで使っていたのを、<br>一つの施設を別々な目的でも使えるようにということで、複合化という言葉が出てきたんですけど、<br>何のためにそれをやるかというと、単独目的であった、しかも老朽化してその後建て替えるか、やめるかしかないよってくらい<br>古くなったやつはどう整理していくかとなった時に、複合化した複合目的で使えるようなものをきちんと用意します。<br>その代わりもう古くなったやつはやめなきゃっていうのがセットなのです。<br>ですからつまりやめなきゃとなると市民理解はけっこう難しい部分もちろん出てくると思います。<br>そこをどうかご理解くださいというのもそれが方々あれば、もう方や複合化した施設の準備もしようというのはセットなんです。<br>ですから、どちらか片方というわけではなく、同時両存の取り組みという風に我々は考えています。                                                                                                                                                                                                                 |
| B委員 | 今、会長さんがおっしゃった市民への期待というところが、どちらかというマイナスイメージのことばかりがあるような<br>印象を受けちゃうんですよね。もうちょっとプラス要素の市民への期待みたいなものもあつたら良いんじゃないかなと思いました。<br>こんなこと言ったらあれですけど、さっきの表現の仕方とかこれ総合計画ができて冊子になった時に、<br>見る人はたぶん市税とか滞納していない人しか見ないと思うんですけど、なんとなくだから直接的な言い方でない言い回しの方が<br>良いのかなという気が今しました。義務やモラルを守るっていうことは大事なことですし。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |

## 議事録内容(10/14)

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事務局 | <p>今回、皆様にお示ししているたたき台ですが、市民の方に色々ディスカッションしていただいて出てきた内容も入っていれば、市職員でのワーキンググループで出てきた内容も入っていれば、色々たくさん取り混じって入っているんですけど、恐らくこれは市民の方だけのワークなら出てこなかったかもしれませんね。</p> <p>行政改革って確かに難しいところなんですけど、〇(丸ボツ)3つ目が出てきたものがまちづくり基本条例に関係するところでありまして、地方のことは地方で、自分のことは自分で民間にできることは民間にということで、国からも地方のことは自分でやりなさいと言われました。今までは国の政策に則って市が実行していたから、考えなくてよかったんですね。</p> <p>それはもう自分たちで決めなさいということになりまして、それが地方分権ということで変えられました。</p> <p>そこでまず意思決定システムであれば、我々市役所だけが勝手にこういうものを考えてやってはいけないということで、市民参加をしていただいて皆で考えていくべきだというステージでまず市民参加というものを意思決定の一つに位置づけよう。</p> <p>それには場所が必要でしょう、市民活動センターが必要でしょうというような展開が一つきています。それが行政改革の大きな一点目。それに加えて人口減少社会と言われておりまして落ちていく、右肩上がりじゃない初めての経験であり、これから行政の課題ですからそれを持続可能的に市役所が恵庭市というものが持続可能的に存続するために、</p> <p>これからは公共施設のあり方、それから応分の負担っていうことを考えていかなければ、市自体がなくなってしまうのではないかなという懸念からこういった項目が出てきておりまして、その辺ただ市民の皆様にとっては、</p> <p>行政改革という厳しいことをやるんじゃないかっていうことで、ちょっと懸念されているかなと思っております。</p> <p>だから先ほど言われましたとおり表現の工夫は必要になってくるかなと思います。</p> |
| 部会長 | ありがとうございます。E委員、何かご意見ありましたらよろしくお願いします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| E委員 | <p>特にないんですけどね。基本的にはやはりこういうものは市と議会で作つくってもらってね、基本目標の市民による市民のためのまちづくりということに、いかに市民を一人でも多く引くずり込むかっていうのが一番大事でないかなと思います。だけどどういう風にしたら、それができるかっていうのは、ちょっと考えたんだけどもやはり言葉で市民による市民のためのまちづくりと何回も言ったって、恐らく80%、90%市民はこの計画に無関心だと思うんだよね。それを一人でも多くお互いに良いまちをつくってこう、という方向に引っ張り込めるかという何かがないかなと考えてたんですけど、ちょっと考えがまとまらないです。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 部会長 | <p>ありがとうございます。</p> <p>今のご意見に付随してなんですけど、重点施策の中で行政運営における市民意見の反映ということなんですけど、これは意見を受け入れた上で反映となると思うんですけど、そういった面では、私十分に知らなくて申し訳ないんですが、市政の積極的な提言を受け止める場所としては、どういったことがあるのかご説明していただきたいと思います。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 事務局 | <p>具体的な手法になると次の目標3番の方の広聴ですとかになってくると思うんですけど、例えばそちらの目標の方にも書いてはいるんですけど今、市民の広場で去年から総合計画策定のための政策提言をいただく場ということで、今年はエコパスの関係を7月下旬に予定していますけども、そういった取り組みですとかひとことポストですとか、市長へのまちづくり提言、パブリックコメント、あとそれこそ各審議会の皆様も参加いただいていますけれど、</p> <p>そういった市民の方を含めた中での政策形成の中で参加していただくというようなものですとか、</p> <p>あとはアンケート的なものも最近やったりはしていますけれども、そういった中で一人でも多くの市民に参加いただきたいと考えています。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 部会長 | <p>ありがとうございます。申し訳ありませんが、お時間の都合もありますので3番目の目標に進みたいと思います。</p> <p>それでは目標3のともに学びともに知る情報につきまして、事務局の説明をお願いいたします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |

## 議事録内容(11/14)

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事務局 | <p>それでは、「目標3 とともに学びともに知る情報」についてご説明いたします。8ページとなります。</p> <p>施策範囲といたしましては広報、広聴、それから情報発信という風に位置付けておりまして、</p> <p>「現状と課題」といたしましては、まず1つ目、広報えにわの発行、市ホームページ、地域コミュニティFMや出前講座などによる広報や市民の広場、ひとことポスト、市長へのまちづくり提言やパブリックコメントを広聴として実施していること、</p> <p>それからもう一つ、情報発信について情報量の増加や媒体の多様化、市民参加の取組みが課題となっていることから、</p> <p>今後、より効率的な情報発信が求められていることを記載してございます。</p> <p>それを受けた「基本方針」といたしまして、1つ目が、開かれた市政を推進し市民と行政との協働のまちづくりを推進するため、市民と行政が役割と責任を自覚し、お互いに情報を共有しながらまちづくりを行なうことを推進するということと、</p> <p>次の口(四角)、透明性の高い開かれた行政運営に努めるとともに、市民ニーズを的確に捉え、様々な媒体を活用しながら情報発信を積極的に行い、市民に役立つ情報を迅速かつわかりやすく発信することに努めることとしております。</p> <p>続いて「前期計画の重点施策」としては2点、「市民と行政との情報共有の推進」、「開かれた市政運営の推進」、</p> <p>その成果指標としては「市ホームページをわかりやすいと感じている市民の割合」を41%から向上させる、</p> <p>「透明性の高い行政運営を実施していると感じている人の割合」についても向上させると設定しております。</p> <p>9ページが「持続的なまちづくりの取組み」3点、「市民への期待」というものが2点、</p> <p>これに関する「個別計画」としてはございません。</p> <p>以上となります。</p> |
| 部会長 | <p>ありがとうございました。それでは目標3のとともに学びともに知る情報につきまして</p> <p>施策範囲と重点施策、市民への期待、その他につきましてご意見をいただきたいと思います。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| F委員 | <p>情報発信という言葉だったので、恐らく広聴とか市民の広場で声を拾うという意味合いがあると思うんですけど、</p> <p>どうしても情報発信源というと広報誌だとか、ホームページから情報が出されてくるんだろなというイメージはあるんですけど、</p> <p>市民からも情報が挙げられるという道もあるっていうところも言葉にした方が、</p> <p>相互の発信が可能ということが伝わるのかなと思います。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 事務局 | それは市民から市へ対してということですか？                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| F委員 | を含めて、情報を何でもということです。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 事務局 | <p>総合計画の審議会の他の部会ですとか、ワークショップとかでも話があったのが、やはり情報共有というところだと思うんですね。</p> <p>市民から市に対してもそうですし、市から市民に対してもそうですし、情報発信という単語だけではなくて</p> <p>例えば情報発信、情報共有ですとかそういうイメージでということでしょうかね。</p> <p>意見としてはそういう部分が多かったのは間違いありません。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| B委員 | 重点施策のところの市民と行政、開かれた市政、この行政と市政のあえて使い分けは何か意図があるんですか？                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 事務局 | <p>特にはないです。意識して変えていたわけではないです。</p> <p>特にこれあれですね。基本方針の二つ目の■(黒四角)で、透明性の高い開かれた行政運営というところと一致していませんね。</p> <p>表現の統一をとりたいと思います。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| B委員 | 個別計画というのは、これから計画するのか今計画しているっていうかそういうことに対してですか？                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 事務局 | <p>それぞれ今、担当とかで持っている計画を載せています。なかなか広報・広聴の部分ですとか情報発信の分野って</p> <p>今までは行政的には計画ってないんです。どちらかという苦手な分野なのかなと思います。</p> <p>それでちょっと今時点でつくっているという動きもないのはないんですけど、なので—(横棒)になっている状況です。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| B委員 | <p>これに載っているのに、それに対する個別計画がないっていうのがどうなのかなと思ったのと、</p> <p>広報えにわとかは、そういうのには当てはまらないんですか？</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |

## 議事録内容(12/14)

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事務局 | <p>計画として持っているわけではないんですね。</p> <p>特別、法律があってやりなさい、つくりなさいというものの計画を市で持っているのですけれど、広報、広聴に関しては、そういうものはなく、市が独自に事業展開しています。総合計画での位置けに基づいて広聴を行うために市民の声を聴く作戦を考えなくてはということで、これまで市長への手紙や一言ポスト、出前講座などそういったものを行ってきたため、逆に総合計画に基づいて事業展開してきているところがあります。</p> <p>総合計画に基づいて情報発信の仕事をやっていますけども、総合計画の下にぶら下がる情報発信からの個別計画というのは、今までにないです。これから今のところ予定はないんですけど。</p> <p>色々どういった情報発信の仕方が良いのかっていうのは、常に議論はしていてまだ結論は出ていないんですけど、ソーシャルネットワークサービスのツイッターやフェイスブックなどそういうものを取り入れている自治体もありますし、恵庭の場合はどうだという検討もしたりしたんですけど、まだ結論は出ていませんが、なかなか行政でその手法を使うのがどうなんだというところもあります。昔、匿名で書き込みできる掲示板がありまして、何年間かやっていたんですがどんどん廃れていきました。恵庭市はかなり最後まで続いていて、今は役割を終えたということでやめましたけど、掲示板でのやり取りはどちらかというとマイナーなやり方になりましたけれども、スマートフォンの浸透によりどういう風な情報提供のやり方が良いのか、あるいはこれから人を市外から呼び込むには、市内だけではなく市外、道外の人に対する情報発信も本格的に考えていかなければなりませんので、どういうやり方が良いのか常に議論しているところです。</p> |
| 部会長 | <p>ありがとうございます。G委員、何かご意見があればお願いいたします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| G委員 | <p>個人的な意見としては9ページ目の窓口のワンストップサービスというのは市民にとっては特に、あっち行ってこっち行ってというのがすごく苦痛だというか、これをもうちょっと強調すると市の行政というか市政ともスムーズにいくのかなと思います。</p> <p>市役所に行ったらあちこちに回されちゃうもんね、ということがなくなって良いんじゃないかなというのが一点と、あとこれも個人的な意見でホームページなんですけど、色々な手続きをしようと思っていた時に、手続きの流れがなかなかわからないということがありまして、他の市とか県はものすごくわかりやすく、ホームページだけ見て申請書を書いてほんとに出せるくらい詳しく載っているところもあるので、そういうところで今の時代パソコンやインターネットなんかでそういうスムーズにすると、窓口に行かなくても申請できるような形でいいですか。</p> <p>もうちょっと詳しく載せると良いのかなと常々感じているところです。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 事務局 | <p>ホームページは昔あったやつから1回変えて、その時もちょっと評判悪くて今もより良くしようとして昨年また新しくして少し見やすく良くなったかなと思っていたところなんですけど、確かにまだまだなところがありまして、ましてや今スマートフォンの時代にもなっていますので、そういったスマートフォンにも対応できるようなということは、これから考えていかなければいけないという風に思っております。</p> <p>G委員がおっしゃったのは、他の市とか道のホームページの申請手続きの流れが良かったということですか？</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| G委員 | <p>道はあまりだめですね。他の県とか市のホームページをたまたま見た時に、こういうものを揃えなさいとか、こういう所に持っていきなさいとか、こういうところでも申請書を書いて出せますよとかいうところまで、きちんと分かるようになっているところがありました。そういうのはすごく便利というわかりやすいなと思いました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 事務局 | <p>少なくともせっかく市役所に足を運んでいただいたのに、二度手間になるということはグッと減りますよね。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| G委員 | <p>そういう面ではすごくわかりやすく、優しい書き方をしていたところが、どこかは忘れましたがありましたので良いなと思いました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| B委員 | <p>先ほどの話に戻って申し訳ないですが、個別計画のことです。後ろのページを見てたら個別計画がないのがもう1箇所くらいありました。総合計画の中に載せているということは、大事だという認識の下に多分つくられていると思うんですよね。</p> <p>そういうことに対してそれぞれの部署では、総合計画に則ってやるということは理解はできるんですけど、やはり市全体としてそのことに対してどう取り組むかということがあるべきじゃないかなという風に思うんですよね。</p> <p>ですから先ほど事務局の話でも、まだそういう計画はないということなんですけど、まあ来年度からの話なのでこれからどうやっていくのかわかりませんが、計画に則ってやっていくということも含めて、その部分に対しても市として取り組んでいくというものがあった方が良くと思います。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |

## 議事録内容(13/14)

|     |                                                                                                                                                                         |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事務局 | B委員のおっしゃるとおりだと思います。ただきちとした計画という位置付けのものが今までなかったということなんですよ。その時その時でやはりそういうことをやるという方針の下で進めてきたりしています。                                                                        |
|     | やっぱり今の目標3でいえば情報発信。いろんな市民の方から意見をお聴きしましたが、やはり恵庭はPRが下手とどこの場でも言われています。それでちょうど今、総合戦略というものもつくっていきまして、色々な面からもっとPRをしていかなければならないということも話には出ていますので、今すぐ計画ができるとか、つくるとかいうものではないんですけど、 |
|     | いずれやはり市としての方針というのにも必要になってくるのかなと考えています。                                                                                                                                  |
|     | 今時点ではないのでこういう書き方にはなっていますが、なくて良いんだということではないと思います。                                                                                                                        |
|     | 恐らく計画を今までつくっていないのは義務的事業ではなかったということもありますし、先が細かくどう発展していくのかわからない部分もあると思うんですよ。何か施設をつくるとか行政サービスを向上させていくとかというのでしたら目標を立てやすいですが、                                                |
|     | 広報という紙媒体のやり方は昔からありまして今後も続くと思いますけど、それも含めて特にITの部分では今後どう進んでいくか                                                                                                             |
|     | 良くわからなくてなかなか目標を立てづらいということもあるかもしれません。ただ情報発信ということに特化した計画というのを                                                                                                             |
|     | つくっていけるかっていうのは、まだちょっとわからないですけど、それぞれ個別の計画の中では情報発信というのは大事な手段と                                                                                                             |
|     | なってきますので、例えば観光振興計画なんかでは、今そのジャンル、コンテンツは情報発信の内容を落とし込んでないと思いますけど                                                                                                           |
|     | 外に対するPRのところでは、こういう風に取り組んでいくという個別の計画の中では、情報発信の大事さを入れ込んでいかないと                                                                                                             |
|     | いけないと思っております。情報発信ということに特化した計画は今までない、見たことがなかったので馴れていない、わからないという                                                                                                          |
|     | 弱い部分もあり、ちょっと正直イメージが沸かないところは私自身ございます。                                                                                                                                    |
|     | 非常に大事なことですし、市長も常々色々つくった、やることを決めたことをどうアピールするか、知ってもらうか、そこなんだよ勝負は！                                                                                                         |
|     | とよく言っていますね。どのくらい伝える深さや対象者を増やすかというのは向上していかなければならない部分ですから、                                                                                                                |
|     | そういう意味では計画性を持ってやるというジャンルではあると思うんですけど、正直なかなかイメージは沸いていません。                                                                                                                |
|     |                                                                                                                                                                         |
| 部会長 | ありがとうございます。今議論している目標で最後になるんですけど、これで一応最後ですので、                                                                                                                            |
|     | 全体を通して言い残したこと等ありましたら併せてご意見いただきたいと思いますが、そちらの方もよろしく願いいたします。                                                                                                               |
|     |                                                                                                                                                                         |
| B委員 | 成果指標の数値目標の平成32年度の数字は最終的には入れるんですか？                                                                                                                                       |
|     |                                                                                                                                                                         |
| 事務局 | 実は成果指標の数値設定は恵庭市では今回の計画で初めて行います。どのようなものが良いか手探り状態で項目の設定ですとかを                                                                                                              |
|     | 行ってきて、昨年の12月のアンケートで数値取りをしています。実はその数値自体は把握したんですけど、向上を目指すと言いつつ                                                                                                            |
|     | 40が良いのか、50が良いのかわからない部分がありますので、今ちょっと事務局で考えている案としましては、例えば向上の                                                                                                              |
|     | 項目であれば、上向きの矢印の表記や今の水準が適正でそれを維持するので大変かなというところには横向きの矢印で                                                                                                                   |
|     | 現状維持という設定をしたり、具体的な数字をズバツと入れるのではなくて、そういう表現で考えたいと今、考えております。                                                                                                               |
|     |                                                                                                                                                                         |
| B委員 | 数字がそのまま入ったときにその数字が良いのかどうかということがありますので。                                                                                                                                  |
|     |                                                                                                                                                                         |
| 事務局 | それに対する評価も必要となってしまうので、時間的なものもありまして、なかなか難しいと考えています。                                                                                                                       |
|     |                                                                                                                                                                         |
| B委員 | 高いに越したことはない項目があった時に、じゃあ100%で目標を設定するのかなって。無理ですよ。                                                                                                                         |
|     |                                                                                                                                                                         |
| 事務局 | そうですね。現実的に無理なものを設定してもいかなものかなと思いますし、ちょっと状況を見ていった中で、                                                                                                                      |
|     | 何回かこなしていく中で設定できるようであれば、設定していきたいと思うんですけど。                                                                                                                                |
|     |                                                                                                                                                                         |
| B委員 | それで平成32年度に同じような調査をする？                                                                                                                                                   |
|     |                                                                                                                                                                         |
| 事務局 | 一応これは前期の5ヵ年ですけど、その下に実施計画っていう3年・2年の計画を予定しています。                                                                                                                           |
|     | その都度、数値把握をしていきたいと考えています。                                                                                                                                                |
|     |                                                                                                                                                                         |
| 部会長 | その他ご意見はございますでしょうか。それではお時間もちょうどいい時間になってきましたので、                                                                                                                           |
|     | これで審議の事項を終了したいと思いますけれども、よろしいでしょうか。                                                                                                                                      |
|     | それでは次第の3でその他、事務局より説明をお願いしたいと思います。                                                                                                                                       |
|     |                                                                                                                                                                         |

## 議事録内容(14/14)

[illegible]